理　想

☆3学年通信☆

小樽潮陵高校
3学年通信
第24号
2016、10、31（月）

2016年冬に向けて①　センター対策始動！

～9月17日実施第1回ベネッセ･駿台マーク模試結果から～

第1回ベネ駿マーク模試他校比較

	5-7理系		5-7文系		国数英		英語		数学		国語		理科		地･公	
1		56.9		59.0		58.6		60.9		56.2		59.1		57.1		57.3
2		54.6		57.6		56.4		59.2		54.2		56.4		55.5		56.3
3		53.3		55.1		54.0		57.0		53.8		54.5		53.7		55.3
4		51.9		53.8		54.0		55.0		53.8		53.8		53.0		54.7
5		51.0		53.8		52.3		54.7		52.9	小樽潮陵	53.0		52.5		54.2
6		50.3		52.7		52.2		54.4		51.7		52.9	小樽潮陵	51.8		53.1
7		50.3		52.5		52.1		53.9		51.6		52.7		51.8	小樽潮陵	52.5
8	小樽潮陵	50.0	小樽潮陵	52.3		51.7		53.8		51.5		52.5		51.7		52.2
9		48.7		52.3	小樽潮陵	51.4		53.3		51.4		52.5		51.6		52.1
10		48.4		51.8		50.8	小樽潮陵	53.1		51.2		52.4		50.8		51.5
11		48.3		51.7		50.7		51.6	小樽潮陵	51.0		52.1		50.4		49.9
12		47.3		51.1		50.7		51.5		50.1		51.6		50.0		49.6
13		46.9		50.6		49.2		49.8		49.0		50.9		49.5		49.1

札幌圏トップグループ1校、準トップグループ1校、中堅上位2校と北海道各地区トップ校の合計12校との比較で本校の位置をあらわしています。

上記の結果と各教科担任やベネッセの本校担当者からのアドバイスを参考にして私の考えをまとめます。９月段階では、センター対策において皆さんと同学年の他校生も努力している様子がうかがえます。夏期休業中の学習成果が現れたものと思われます。本校では夏期講習・平常講習において英語・数学では記述力重視の演習が多く取り入れていました。センター対策はこれからです。

加藤先生(英語)は「タイムマネジメントを取り入れて問題を解く」ことを学習方法のポイントとしてあげ、菊池先生(数学)も「タイムキープをして、(センターの)形式に慣れる演習を多くしていきます。」と今後の方針について話してくれました。12月３日・４日のセンター試験プレまで１ヶ月。河合塾のオープン模試や11月末実施の定期考査への対応も考えると、「速さ」と「正確さ」も要求するセンター試験の形式に徐々に慣れていく必要性があります。

2016年冬に向けて②　バランスを心がけて！

～10月22日実施第3回全統マーク模試自己採点から～

全統マーク模試　第3回自己採点 VS 第2回結果

	英語	ﾘｽﾆﾝｸﾞ	数ⅠA	数ⅡB	国語	物理基	化学基	生物基	地学基	
第3回	104.4	30.6	55.8	50.8	128.7	26.1	31.5	27.9	31.8	
第2回	99.2	24.9	53.5	50.6	120.4	23.6	30.3	23.7	27.9	
	物理	化学	生物	世界史	日本史	地理	現社	倫理	政経	倫政
第3回	60.5	42.2	58.3	57.5	50.1	48.8	50.0	54.8	44.1	56.9
第2回	42.4	51.7	43.1	51.9	51.5	57.4	48.3	60.0	48.7	56.9

全体として地歴・公民に手が回っていない感触を得ました。センター試験ではバランス良く得点を取ることも重要なポイントです。傾斜配点を取り入れている大学では小数点以下の点数が合否の分かれ目になります。注意して下さい。

第２回との比較で国語の好調さがわかります。柳澤先生(国語)は「センター形式の演習に取り組んできた」成果が現れたと分析しています。田守先生(生物)は「理科はこれからです」とさらなる得点アップに対する意気込みを伝えてくれました。２ヶ月と２週間後のセンター試験当日にバランス良く得点できる方法を、みなさん自身も考えてください。

三大学現役合格者の分布と平均点

～全統センター試験プレ結果3年分から～

北大･商大･札教大に合格した先輩たちの１２月初旬模試段階での総合得点をもとに表を作成しました。得点帯が上昇している様子が見て取れます。

	北大(文系)	北大(理系)			小樽商大
760~		○○		760~	
740~759		○○○		740~759	
720~739		○○○		720~739	○
700~719	○○○○○	○○		700~719	○
680~699	○○○	○○○		680~699	○○
660~679	○○	○○		660~679	○
640~659	○○○○	○○○○○○		640~659	○○○○
620~639	○○	○○○○		620~639	○○
600~619		○		600~619	○○○○○○○○○○○○
580~599				580~599	○○○○○○
560~579				560~579	○○○○
540~559	○			540~559	○○○○○
520~539				520~539	○
500~519				500~519	○○○○
480~499				480~499	○○○
460~479				460~479	
440~459				440~459	
420~439				420~439	
400~419				400~419	
~399				~399	
平均点	670点	683点		平均点	591点
偏差値平均	62.4	62.0		偏差値平均	54.8

	札教育大
760~	
740~759	○
720~739	○
700~719	
680~699	
660~679	
640~659	○○○
620~639	
600~619	
580~599	○
560~579	○○○○○○
540~559	○○
520~539	○
500~519	
480~499	
460~479	
440~459	
420~439	
400~419	
~399	
平均点	605点
偏差値平均	55.9

※旧課程の卒業生(１年分)の得点も含まれています。
※ＡＯ・推薦の生徒の得点も含まれています。
※北大(理系)には医療系合格者の得点が含まれています。
※札教育大には２次試験が小論文の卒業生(２年分)の得点が含まれています。

みなさんの先輩たちの得点を一人一人入力する作業していて、先輩たち(私にすると生徒)の凄さを改めて実感しました。今回の分布表はその凄さを実感していただくために、400点以下の得点帯をそのままにして、700点以上の得点帯を細分化した表を作成してみました。第２回(学年通信第13号)・第３回(学年通信第22号)と今回の分布を比較すると先輩たちの成績の伸びの凄さがわかります。

また、私が入力の作業をしていると先輩たちが放課後や休日の校舎で遅くまで勉強している姿を思い出します。潮陵のＤＮＡはみなさんにも受け継がれています。**ベネッセの本校担当者は「潮陵は記述力あります。実力はあるのでこれからです。」と他校の先生にみなさんを紹介しています。残された時間で実力を証明するためにも健康第一で過ごしてください。**